

EOIRT-B-X5

広帯域アナログ光アイソレータ送信モジュール(1MHz~1GHz)

- (1)リチウム電池内蔵で、完全な光アイソレートが可能となります。
- (2)超小型サイズに、低歪み、低雑音増幅器とアナログ用レーザーダイオードと駆動電池を内蔵。アイソレータそのものが、アンテナとなる効果を最小にしました。
- (3)1MHz~1.0GHzまで平坦な周波数特性なので、被測定物体のポイントのVCCI測定や、イミュニティー測定に威力を発揮します。
- (4)全回路がアルミニウムの削りだしキャビティに実装されているために、外乱ノイズを最小に出来ます。
- (5)オプションでハイインピーダンス入力を選択出来ますので、真の値に近いレベル測定が可能となります。



Electrical specification

Bandwidth	1MHz to 1.0GHz
Gain ripple	+/-2dB
Output optical power	>+3dBm
Wavelength	1300nm~1550nm

RF return loss	Hi-Z
System gain	+18dB
	(with OEIRT-B-X1)

出力雑音密度 -140dBm/Hz以下(別表参照)

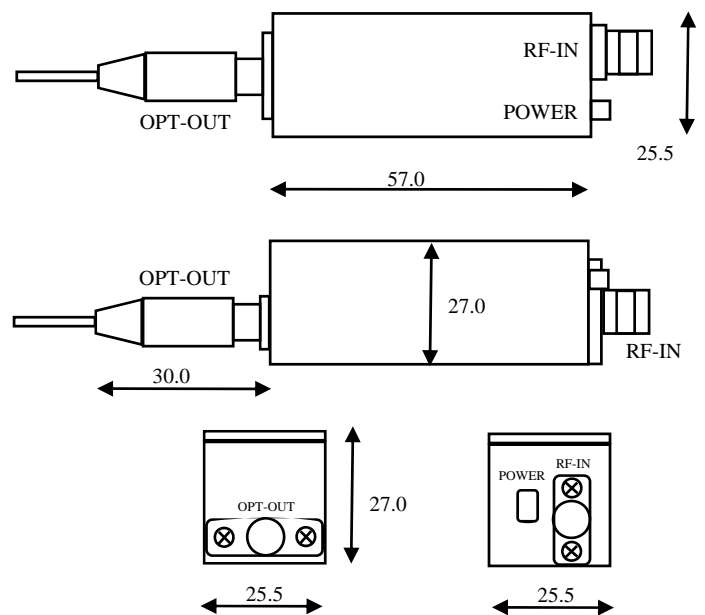
Distortion (HD) 別表参照

ORL under -30dB

Operating temperature range 10 to +35deg

Supply voltage	OE	+5V/120mA
	EO	CR-2

Dimensions 57mm X 27mm X 25.5mm



EOIRT-B-X5

受信機に使うOEIRT-B-X1は別掲載の
OEIRT-B-X1のカタログを参照ください。

2ページ目に続く

EOIRT-B-X5 / OEIRT-B-X1

広帯域アナログ光アイソレータ送信モジュール(1MHz~1GHz)

図1. 高調波レベル

下図は、RF入力レベル-30dBm(バックオフ20dB以上)条件にて、OEIRT-X-X1にて受光したときのRF出力に現れるHDの様子を示したものです。受光電力は0dBmにて測定しています。

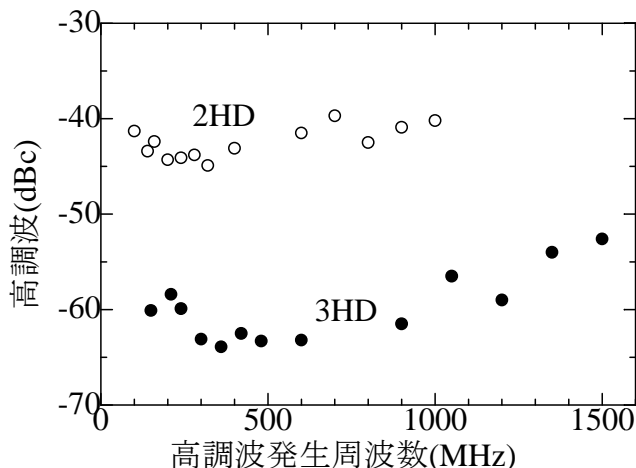


図2. 周波数対ノイズ密度

下図は、RF入力をオープン開放にしてOEIRT-X-X1にて受光したときのRF出力に現れる雑音密度の様子を示したものです。受光電力は0dBmにて測定しています。RF入力端はオプションのハイZ仕様で駆動しています。

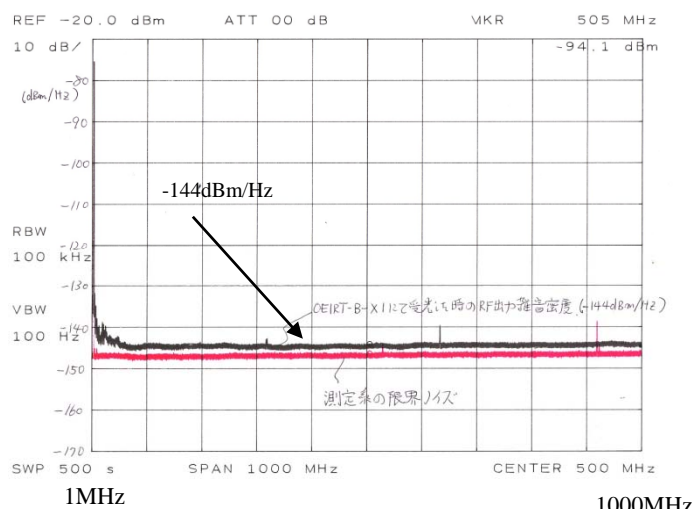


図3. 周波数特性

下図は、単一キャリアで入力レベルを-10dBmにして周波数特性を示したものです。

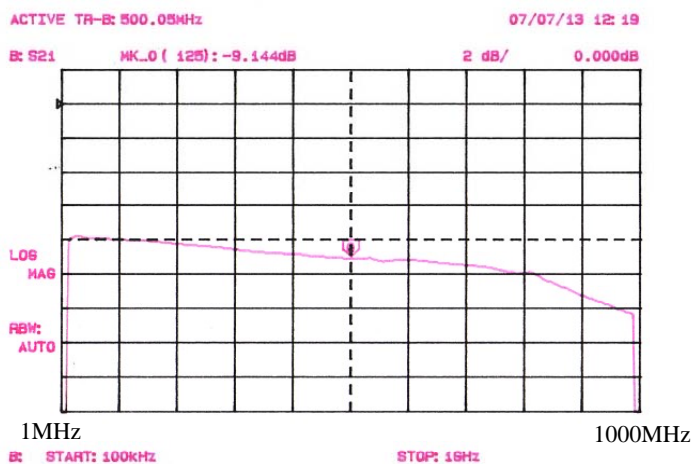


図4. 入力インピーダンス

下図は、入力レベルを-10dBmにして入力インピーダンスの周波数特性を示したものです。オプションのハイインピーダンス特性を選択しています。

